久工大だより

主要記事

1面　表紙
2面　学長・後援会会長挨拶
3面　就職関係
4面　キャンパスニュース
5面　学業優秀奨学生 他
6面　研究紹介 他

第72号
発行・編集
久工大だより編集委員会

久留米市上津町2228-66
TEL(0942)22-2345(代表)
FAX(0942)21-8770
http://www.kurume-it.ac.jp

第42回愁華祭が開催されました！「CCCの秋 ～今年の記憶をこの場所で～」

同時開催　学術講演会「HONDA NSXの開発」、オープンキャンパス

大学祭が10月21日(土)～22日(日)の2日間で行われ、今年は、『CCCの秋』をテーマに掲げ、Chance(チャンス)、Challenge(チャレンジ)、Change(チェンジ)の3つの頭文字から表現されており、夢、希望、思い出をいっぱい詰め込んだ企画で実施されました。

22日は台風の影響のため、屋外での催しが中止となりましたが、ericaさんやFSM Recordの方々のLIVE、学内クラブの演奏会や空手の演武等が企画され、多くの方にご来場いただきました。

学術講演会では、131講義室にて新型NSXの開発に携わられた本田技術研究所より講師をお招きし、新型NSXの講演をして頂きました。最新のスポーツカーであるNSXのコンセプトから開発までの講演をして頂き、講演後は、IMLにて車両の展示を行い、講演者の方から実車を前に解説をしていただきました。

また、10月22日(日)には、秋のオープンキャンパスも同時開催され、多くの高校生やその保護者の皆様にも参加いただきました。














コミュニケーションマーク制定

久留米工業大学
KURUME INSTITUTE OF TECHNOLOGY

創立50周年(2016年)を記念し、コミュニケーションマークを制定しました。建学の精神である「人間味豊かな産業人の育成」をコンセプトに、アルファベットの「K」と「人」をモチーフにデザインしたロゴマークです。久留米工業大学で学んだ学生が、産業人として大きく飛躍(ジャンプ)する姿をシンプルに表現しました。「手」にあたる部分はものづくりの象徴として、本学のスクールカラー「あかね色」と連動させた情熱の「赤」で色分けしています。「一人の人間として、元気に楽しく学び、日本の、そして世界の産業界を担う技術者として、大きくステップアップして欲しい。」そんな願いが込められたシャープで躍動感のあるデザインです。

「新年にあたって」



学長
今泉　勝己

新年おめでとうございます。

本年が皆さんにとって実り多い学生生活となることを願っています。

一昨年の熊本地震に続いて、昨年は九州北部豪雨と、九州地方を襲った自然災害の脅威を前にしたとき、如何に人間が非力であるかを思い知らされました。両地域とも復旧は未だ道半ばであり、1日も早い完全復興が望まれます。

一方、産業界では製造現場の不正が相次ぎ発覚、日本の強みである高品質、その信頼が揺らいでいます。私たちが世界に誇れる日本のものづくり、失うことがあってはならない大切な財産です。

開学50周年を迎え、次の100年に向かって歩を進めている本学は、建学の精神である「人間味豊かな産業人の育成」の原点に立ち返り、「知を磨き」「情を育み」「意を鍛える」教育の基本理念の下で、グローバルな視点を持つものづくり産業人を育成することにより、今、まさに求められる産業界から頼りにされる大学となります。そのため、昨年9月、2021年ビジョン（5年後）とした32のアクションプランを設定し、その実現を目指しています。

さらには、本学がどのような教育を行い、どのような人材を輩出するのか、入学希望者にどのような学習成果を求めているのか、を3つのポリシーとしてホームページ上に公表しました。本学は、産業界の負託に答えるべく、教育の質を高め、大学と社会が育成すべき人材像を共有することにより、相互に連携して、人材育成の実質化につなげてまいります。

本年も教育環境・学生支援の充実に努めて参りますので、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

建学の精神
「人間味豊かな産業人の育成」
教育の基本理念
「知を磨き、情を育み、意を鍛える」

後援会会長〝新年のご挨拶〟



後援会会長
主計　大樹

謹賀新年

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、日頃より後援会活動につきましてご理解ご協力を賜り、感謝申し上げます。

昨年7月の九州北部豪雨では、多くの方々が犠牲になられました。本学の学生も被害に遭っており、一日も早い復旧・復興をお祈りします。

さて、後援会は大学と会員の連携を密にし、学生の勉強や課外活動等に寄与することおよび、大学と会員の相互の親睦と大学の発展を目的とした組織とされています。本年も後援会会長として、大学発展のため、また学生のキャンパスライフの充実のため、大学側と連携を図り職務を全うしたいと考えておりますので、宜しくお願いします。

本年も皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

平成29年度 後援会保護者懇談会報告

「平成29年度後援会保護者懇談会」が9月2日（土）を皮切りに、3週に亘り12会場で実施されました。

本年度は、346名の保護者の皆様が出席され、各学科の教員による個人面談が実施されました。



開催日	地区名	会　場	参加者数
9月2日（土）	広島	アークホテル広島駅南	8名
	松山	ネストホテル松山	7名
	山口	東京第一ホテル下関	18名
	鹿児島	ホテルセントコスモ	40名
9月3日（日）	大分	大分センチュリーホテル	11名
	福岡	エルガーラホール	35名
	宮崎	ひまわり荘	29名
	佐賀	サンシティオフィスビル	35名
9月9日（土）	沖縄	沖縄県市町村自治会館	7名
	熊本	ホテル日航熊本	25名
	長崎	ホテルJALシティ長崎	14名
9月16日（土）	久留米	久留米工業大学	117名
合　計			346名

就職支援について

2019年3月卒業予定の学生を対象とした就職活動は2018年3月1日に解禁となり、企業説明会・就職ナビ登録やエントリー方法の情報が随時公開されて行きます。又、本格的な企業の採用試験は6月1日以降となりますが、学生にとっては大切な就職活動が始まります。

2019年3月卒業生の就職状況ですが、採用に関しては前年度と同様に〝売り手市場〟が継続して行くものと考えられ、企業側は採用に苦戦し学生側は有利な就職活動が行っていけると予想されます。

その様な中で採用する企業側では「インターンシップ」に注力する傾向にあり、学生の意識もこれまでの「インターンシップは就職活動に有利」と言うものから「参加しないと就職出来ない」と言う考えに変わっている様に感じます。インターンシップに参加し企業を体験する事は、学生が採用試験を受ける際のエントリーシートや履歴書の内容、面接等でのメリットになる部分も多く本学でも、1～3年生を対象とした説明会で九州インターンシップ協議会、大学主催の地域連携インターンシップ、企業独自で開催される広域・自由応募型インターンシップ等を紹介し、参加に向けた支援を行っています。

その他、工学部の3年生を主な対象として毎年後期には「就業力実践演習」を開講し、自己分析、SPI試験対策、履歴書・エントリーシート、業界・企業分析など就職活動準備に関する講義を行っています。又、平成30年3月8日・9日の両日には100社以上の企業が参加される「学内合同企業説明会」を開催する他、就職活動解禁後には企業による「学内単独企業説明会」も随時開催し、就職活動支援の充実を計ると共に、学生が遠方での会社説明会や採用試験に向う際の交通費支援や、資格取得に係る支援も引き続き行っていきます。

本学教職員は、学生の就職活動を全力で支援して参ります。

進路決定者の声



機械システム工学科　4年
阿部　奈月
（出身校　筑紫台高等学校）

内定先：日鉄住金P&E(株)

大学1年生の頃から培ってきた溶接技術を活かし現場と設計の橋渡しをしたいと思い就職活動をしてきました。

しかし、就職活動の軸が無く自分が何をしたいのか明確に定まっていませんでした。会社説明会やインターンシップに何社も受けていくことで取捨選択が出来るようになり、妥協せず後悔無く就職活動を終えることができました。

全力で就職活動をして出会えた企業なので来年度からも精進しながらも楽しんでいきたいと思います。



交通機械工学科　4年
岩下　俊
（出身校　加治木高等学校）

内定先：THK株式会社

三年の冬休み前に、東京で行われているセミコンジャパンに参加しました。やはり自らの足で行くことで興味が湧く企業に出会いました。

しかし、気持ちだけでは就職できません。就職指導の先生と沢山履歴書の書き方、面接練習を重ねることで自信と共に能力もついてきました。就活に早いなど無いと実感しました。自分が将来本当にしたいことを見つける時間でもあると思います。沢山の指導していただいた先生には本当に感謝しています。

インターンシップ報告



建築・設備工学科　3年
坂井　友香
（出身校　致遠館高等学校）

研修先：東洋熱工業株式会社

5daysのインターンシップで東京にて5日間、全国から集められた59人と共に取り組みました。既存であるソニー大崎の見学では機器のスケールの大きさに驚きました。業界・空調設備の知識、3Dレーザースキャナー、当社の技術を学びました。また、CADWell Tfasで与えられた図面にダクトやドレン管を貫通しないように引く作業がとても難しかったです。その後、1人ずつプレゼンを行いました。また、懇親会で全国の他大学生と交流もでき、勉強になり、とても貴重な経験となりました。



建築・設備工学科　3年
須川　孝春
（出身校　八女高等学校）

研修先：積水ハウス株式会社

私は積水ハウス株式会社に営業の方で3日間、技術の方で6日間、計9日間のインターンシップに参加しました。

インターンシップに参加した目的は、世界でも供給数ナンバーワンといわれ、住宅業界ではトップに君臨した会社の営業の仕方や技術の面を実際に見て、体験しようと思ったからです。9日間の間で、積水ハウスの強みの部分やナンバーワンと言われる理由、他のハウスメーカーと違う点、そしてなにより難しかったのが、お客様に提案する仕方です。何からしゃべっていいのか分からなくなるし、早くしゃべっても相手は聞きとれないだろうし、様々な事を考えました。でもこれは今後の面接できっと役に立つと思うのでとても良い体験が出来ました。

今後就職活動をしていく上で、いい経験が出来たと思います。

平成30年1月～12月 進路指導スケジュール予定

開催時期		対象学科	対象学年	内　容
1月	10日(水)・17日(水)・24日(水)	全学科	3年	就職セミナー
2月	13日(火)～16日(金)	全学科	全学年	MOS PowerPoint資格取得講座
	中旬～	全学科	1～3年生	春季インターンシップ
	中旬～下旬	全学科	3年生	企業訪問
3月	1日(木)	全学科	3年生	企業情報解禁
	1日(木)	全学科	3年生	リクナビ学外合同企業説明会(ヤクオフドーム)
	5日(月)	全学科	3年生	マイナビ学外合同企業説明会(マリンメッセ)
	8日(木)・9日(金)	全学科	3年生	学内合同企業説明会
	中旬	全学科	3年生	企業訪問
4月	中旬以降	全学科	4年生	進路担当教員による個別面談
	中旬	全学科	3年生	就職ガイダンス
	下旬	全学科	3年生	ナビ登録
	下旬	全学科	全学年	公務員セミナー
5月	上旬	全学科	1～3年生	夏季インターンシップ説明会
6月	上旬	全学科	1～3年生	学内インターンシップ企業説明会(久留米市主催)
	上旬	全学科	1～3年生	学内合同企業説明会(久留米市主催)
7月	中旬	全学科	全学年	MOS Excel資格取得講座説明会
8月	中旬以降	全学科	1～3年生	夏季インターンシップ

開催時期		対象学科	対象学年	内　容
9月	上旬	全学科	全学年	保護者懇談会
	中旬	全学科	全学年	MOS Excel資格取得講座・学内試験
	下旬～	全学科	3年生	就職セミナー(全15回：1月末まで実施)
10月	下旬	全学科	全学年	TOEIC資格取得講座説明会
11月	上旬	全学科	1～3年生	春季インターンシップ説明会
	上旬～	全学科	全学年	TOEIC資格取得講座(全5回)
12月	上旬	全学科	3年生	学科別進路面談会(保護者・学生・教員)
	上旬～中旬	全学科	全学年	TOEIC資格模擬試験及びIP試験
	中旬～下旬	全学科	全学年	MOS PowerPoint資格取得講座説明会

主な就職内定先

交通機械工学科
スズキ
ダイハツ工業
マツダE&T
広島アルミニウム工業
トヨテツ福岡

情報ネットワーク工学科
ユーエスイー
テクノ・カルチャー・システム
名村造船所
富士ソフト
ワールドインテック

機械システム工学科
日鉄住友P&E
VSN
東芝プラントシステム
日立ビルシステム
安川エンジニアリング

建築・設備工学科
新菱冷熱
ダイダン
大気社
日本郵政不動産部門施設部
きんでん

教育創造工学科
福岡市(中学数学)
熊本県(中学数学)
長崎銀行
東建コーポレーション
KSK

キャンパスニュース

アメリカ語学研修報告会





8月15日、語学研修会を実施しているアメリカ合衆国ワシントン州セントラル・ワシントン大学と本学との国際学術協定の調印式が行われました。そして、語学研修終了後、ラーニングコモンズにて同行したリー講師と語学研修を受講してきた学生（6名）による「アメリカ語学研修報告会」を行いました。

この研修、今年度で2年目を迎え参加した学生は全員が全編英語による発表を行いました。熱い想いが伝わる思わずホロリとくるようなトークもあり、学生の成長が感じられる発表でした。リー講師のエキサイティングな総括でさらに素晴らしい研修プログラムの様子が伝わり、発表者も聴衆もほんのひと時、アメリカの乾いた夏の風を感じることができました。研修会で学生が写してきた心に残る風景をしばらくラーニングコモンズに掲示しています。

女子学生マナーアップ講座「KIITY♡倶楽部」クッキング教室開催！



5月22日（月）、本学喫茶Café Copainにおいて、女子学生マナーアップ講座「KIITY♡倶楽部」クッキング教室を開催しました。今回作った料理のテーマは、「食べて内側から綺麗になりたい！一人暮らしの簡単料理」です。普段料理をしない学生もみんなで協力し合い、テーマの通り簡単、美味しい、健康的な料理を作りました。今後も健康的な食事でバランスよく栄養を取り、元気で充実した大学生活を過ごしてほしいものです。

今年度はその他にも浴衣の着付け教室や、ヨガ教室を実施し、どれも好評のうちに終了しました。次回の講座は2月5日（月）の「やっぱりお肉が食べたい！ガッツリお肉のクッキング教室」です。今年度最後の講座で男子学生の皆様も参加できますので、たくさんの方のご参加をお待ちしています。

吹奏楽同好会第2回定期コンサートを開催！



12月10日（日）に市内にある久留米シティプラザ久留米座で、吹奏楽同好会の第2回定期コンサートを開催しました。

学外での定期コンサートは初めてで、学生達は準備の段階から様々な問題と向合いながらも無事開催日を迎える事が出来ました。

会場の1・2階席がほぼ満席の中で開催されたコンサートは、1部「シンフォニック」2部「オリジナル演劇〝つつじ姫〟」3部「ポップス」の3部構成で、初めてマーチングにチャレンジし、客席の皆様からも沢山の声援や拍手を頂き、大変盛り上がった時間を過ごす事が出来ました。

第26回久留米工業大学旗争奪少年野球大会



10月15日（日）、21（土）、22日（日）、28日（土）の4日間に亘り久留米工業大学旗争奪少年野球大会が開催されました。

本大会は、本学がスポーツを通して青少年の心身の健全育成をはかり、友情・協調の精神を養うことを目的に、平成3年より開催され26回目を迎えました。

今年度は、日本ポニーベースボール協会九州連盟加盟の16チームが参加し、グラウンドでは、選手たちが攻守に全力プレーを見せるたびに大きな歓声が上がっていました。

決勝戦ではあいにくの雨でしたが両チーム共に白熱した試合が行われました。

主な試合結果は次のとおりです。

▽優　勝：大牟田ビクトリー
▽準優勝：久留米ボーイズ
▽第3位：博多南シャークス／福岡フェニックス（連合チーム）
　柳川ボーイズ（同率3位）

◆課外活動結果

○硬式野球部
第98回九州地区大学野球選手権
北部九州ブロック大会（2部リーグ）
優勝（8勝0敗）　1部リーグ昇格
【個人賞】
最優秀選手賞
野﨑　大地
交通機械工学科4年
（出身校 敬徳高校）
ベストナイン賞
二塁手　下川　夢斗
交通機械工学科1年
（出身校 城北高校）
三塁手　野﨑　大地

○卓球部
第68回全九州学生秋季卓球選手権大会
シングルス
ベスト8　細井　洋志
機械システム工学科4年
（出身校 希望が丘高校）
第34回全九州学生新人卓球選手権大会
シングルス
ベスト16　徳永　翔也
機械システム工学科3年
（出身校 中津東高校）
ベスト16　福家　大地
機械システム工学科1年
（出身校 早鞆高校）

○女子駅伝部
第2回九州学生陸上競技新人選手権
女子5000m
第1位　川添　洋子
情報ネットワーク工学科2年
（出身校 柳川高校）

ロボメカデザインコンペ2017入賞

本学は、今年度も日本機械学会主催の「フューチャードリーム・ロボメカデザインコンパ2017」に参加しました。これは、大学、大学院、高専での地域産業を盛り立てるロボットメカトロニクス技術の企画コンペです。本学は過去の参加回数、全10回のすべてに入賞し、うち3回の優勝をかざっています。今年度も全26チームが参加し、最終審査は福岡市科学館で12月9日に行われ、本学を含む7チームで競われました。

今年度の久工大チームは、「モーターを使わず体重で荷物をもつ」という独創的なパワーアシストシステムのアイデアで臨みました。惜しくも優勝は逃しましたが、斬新なアイデアは審査員に高く評価されました。参加した学生たちは、世の中にないものを考え出す難しさ、ニーズをつかみ、それを実現する難しさを体験し、より逞しく成長したと思います。

（参加学生 機械システム工学科3年 笹山、重石、上領、小林 情報ネットワーク工学科3年 永野）



学際講演会・選書ツアー実施







ラーニングコモンズのK.I.T.Colloquium（キッコロ）は、毎回学科の先生方に各研究分野の内容や周辺トピックをわかりやすく楽しい内容で講演いただいています。今年度は、協定校の羽衣国際大学、神奈川工科大学とインターネット中継も行いました。教育創造工学科、金井教授の「交通流の数理的研究 ～万物は渋滞する～」、共通教育科、吉谷教授「西郷四郎について」、ものづくりセンター長、松尾准教授「モノをつくるということ」、IML センター長、東教授「航空機や自動車の空力デザイン」、機械システム工学科、高山准教授「ナノ化による環境改善技術」、建築・設備工学科、成田准教授「世界一受けたくない歴史の授業～豆知識編～」などのテーマでお話いただき、毎回学生、教職員が日頃触れることのない珍しい話題に耳を傾けています。

また図書館では、今年度も選書ツアーを行い、希望した15名の学生が、市内の書店に赴き約150冊の図書を選びました。選んだ学生のコメントつきで書架に配架しています、図書館を訪れる学生は、選んだ学生の本へのこだわりを楽しみながら手に取っています。資格取得のための参考書や対策問題集、書籍なども手に取りやすい入り口付近に配架しています。

キッコロや学生が選書した図書が、「学び」の興味の糸口となることを願います。

学生防犯ボランティア「輪導」、福岡県警より表彰！

11月19日、インターネットの違法サイト監視に取り組む、福岡・熊本県内7つの学生ボランティア団体の交流会が福岡工業大学で行われ、本学「輪導」が、福岡県警察より表彰を受けました。これは、夏休みの「児童被害防止対策サイバーパトロール（Twitter編）」（アカウント監視及び通報活動）によるものです。輪導のメンバーは91件の通報と削除要請を行い、内46件のアカウントが警察により削除されています。

今回の活動を通して、多くのメンバーから「サイバーパトロール活動が定着した」との意見が寄せられ、ネット上の防犯活動に大きな成果が得られています。

また、この交流会では、「輪導」の活動報告も行いました。

「輪導」は、2011年発足当初から警察と連携し、防犯啓発街頭活動や防犯グッズ作成を行ってきました。最近では地域の方々と連携協力し、夜間パトロールや災害復興ボランティア、子供キャンプ、イベントボランティアなどさらに活動の幅を広げています。

「防犯ボランティアの輪を広げ、正義に導く」という輪導の名前の由来がしっかりと根付いています。



MOS Excel試験合格率100%！

9月19日（火）に本学でMOS Excel試験が行われ、19名の学生が受験し全員が合格することができました。試験前には4日間の試験対策講座が行われ、学生たちは試験合格を目指し頑張っていました。

今回のMOS Excelの他に本学では、TOEICやMOS PowerPointの試験対策講座を行っています。また、資格試験を受けた際に、受験料に対して補助金が支給されますので、多くの資格取得を目指して頑張ってみてはいかがでしょうか。

平成29年度　学業優秀奨学生

学　科	学年	学籍番号	氏　名	出身高校
機械システム工学科	2	161114	久保山翔貴	朝倉高等学校
	2	161145	帆足　景太	佐世保工業高等学校
	3	151111	大神　優佳	福岡工業高等学校
	4	141124	繁永　芳喜	八女学院高等学校
	4	141131	立道　悟	長崎北高等学校
交通機械工学科	2	162219	高橋　明	丹原高等学校
	2	162124	松永　周大	八女工業高等学校
	3	152203	伊藤　聖	筑紫台高等学校
	4	142105	江中　佑治	大津緑洋高等学校
	4	142104	岩下　俊	加治木高等学校

学　科	学年	学籍番号	氏　名	出身高校
建築・設備工学科	2	163109	加藤　海星	高鍋高等学校
	2	163229	原田　晃	下松高等学校
	3	153114	川原　誠矢	南筑高等学校
	4	143102	秋本　伸和	野田学園高等学校
情報ネットワーク工学科	2	164106	内田　晴久	朝倉高等部
	2	164118	髙瀬紗悠美	筑紫女学園高等学校
	3	154219	中川　尚平	志布志高等学校
	3	154130	峯田　征和	延岡工業高等学校
	4	144220	竹内　瞭	城南高等学校
	4	144190	中嶋　智保	有明工業高等専門学校
教育創造工学科	2	166122	馬場　悠	久留米筑水高等学校
	3	156118	坂井　政輝	東稜高等学校
	4	146105	宇都　薫乃	福翔高等学校

●久留米工業大学 学業優秀奨学金交付式

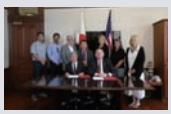
平成29年度の学業優秀奨学生が決定し12月18日今泉学長より23名の奨学生に対し、奨学金が交付されました。



平成29年度学位記授与式のご案内…平成30年3月20日(火)久留米工業大学体育館にて挙行いたします。

平成29年度 久留米工業大学との協定締結関係





本学は、日本国内から海外の大学等教育機関や企業と積極的に協定を結んでいます。学生及び教職員の交流・研究の発展を目的としています。

■久留米工業大学と広島大学大学院先端物質科学研究科との共同研究に関する協定
［2017／4／1］

■羽衣国際大学と久留米工業大学との包括的連携協力に関する協定
［2017／4／28］

■神奈川工科大学と久留米工業大学との包括的連携協力に関する協定
［2017／5／22］

■独立行政法人国立高等専門学校機構　久留米工業高等専門学校と久留米工業大学との連携・協力に関する覚書
［2017／6／1］

■筑後信用金庫と久留米工業大学との包括連携に関する協定
［2017／6／28］

■中華人民共和国安徽外国語学院と久留米工業大学との学術交流協定
［2017／8／8］

■セントラルワシントン大学と久留米工業大学との学術交流協定
［2017／8／15］

■愛和外語学院と久留米工業大学との外国人留学生支援に関する協定
［2017／10／25］

■久留米大学と久留米工業との大学間連携に関する協定
［2017／11／24］

まだ知らない未来に、出会う～乗り物の本質を理解して、開発のステージへ～

久留米工業大学　交通機械工学科
平成30年4月に「先端交通・航空宇宙コース」を開設します

【ポイント】

1. 北部九州*1で航空宇宙工学について体系的に学べる唯一の私立大学です。
   ・風洞実験設備、機体分解実習設備も完備。*1: 福岡、佐賀、長崎
2. 人工知能や自動運転など、次世代モビリティ技術の教育。
3. 航空宇宙産業や自動車産業など、幅広い進路が期待できます。
   ・航空宇宙工学と自動車工学の本質は同じです。
4. 大手エアラインや自動車・航空機メーカーの実務経験豊富なプロによる実践教育。
5. 少数精鋭によるきめ細かな教育。
6. 航空機の構造理解を深める航空機整備基礎教育。



研究紹介

◆全国初！人工知能搭載型　自動運転パートナーモビリティの開発

交通機械工学科
インテリジェントモビリティ研究所
所長　東　大輔



本学インテリジェント・モビリティ研究所はC.S.Iやゼンリンデータコム、WHILL、介護福祉NPO団体などと連携して、「対話で操作する自動運転パートナーモビリティ」を全国に先駆けて開発し、新聞各社やテレビ、ヤフーニュース、海外WEBなど多くのメディアで紹介されました。

今後はパートナーモビリティの人工知能による対話機能や自動運転機能を強化するとともにユーザーの健康管理機能も追加し、観光施設や商店街、各種イベントなどで実地検証を進めます。

本学が得意とする次世代モビリティ(交通機械)技術で、移動困難な方の生活を笑顔あふれる豊かなものにし、福祉事業にイノベーションを起こしたいと考えています。

◆広川町の空き家の利活用と今後の可能性について

建築・設備工学科
准教授　成田　聖

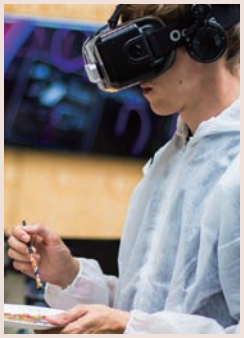


成田研究室では、地域連携プロジェクトとして、昨春から広川町の空き家の利活用の可能性を学生とともに探っています。本プロジェクトでは、学生が広川町の現状を調査し、学生なりの意見を2017年12月に広川町役場と地域の方々に向けて発表しました。

学生の知識や経験はまだまだ不足していますので当然プロのようにはいきません。しかし、大人には思いつかないような自由な発想が飛び出すことがあります。我々はこうした自由な発想に次の可能性を見出し、育てていかねばなりません。学生の自由な発想を起点として、広川町ひいては筑後地域のまちづくりや空き家利活用について糸口を見出せればと考えています。

◆VRバーチャルリアリティによる味覚の変化

情報ネットワーク工学科
教　授　河野　央
准教授　江藤　信一



色で味覚の感じ方に変化を与える研究や調査結果があります。例えば、山の頂上で飲むコーヒー、港で感じる海の香りなど風景や場所によって私たちの感じる「味」があります。

近年、手軽に入手できるようになったHMD VRを用いると、強烈な没入感と共にバーチャルの世界へダイブすることができます。そこで、河野教授と江藤准教授は、このVRを用いて味覚に変化をもたらすのか実験しています。

現在までに、甘みや塩味、辛みといったものを感じることが分かっており、この現象を味覚のトレーニングシステムに応用しようと試みているところです。このほかにも、VRコンテンツで心拍数が有意に上昇することも確認できており、メンタルトレーニングやダイエットなどに応用できる可能性があります。あなたもVR技術でヒトの感覚を変えてみませんか？